

農業の振興について



櫻井 潤一郎 議員

一般質問



星 雅人 議員

那須塩原駅東口エレベーターの設置について

質問…那須塩原駅東口エレベーターの設置について、取り組みの進捗状況を伺います。

答弁…駅の所在地の那須塩原市が大田原市、那須町、那珂川町に協力を呼びかけ、平成27年3月に4市町で組織するJR那須塩原駅東口におけるエレベーター整備協議会を設置しました。その後、平成27年11月に那須地域定住自立圏の中心市である

那須塩原市が策定しました那須地域定住自立圏共生ビジョンに位置づけ、定住自立圏事業として実施してまいります。現在の進捗状況ですが、那須塩原市が主体となりJR東日本との協議を進めており、エレベーター設置工事の設計に先立ち、東口広場の歩行者動線や連絡通路本体及び支障物件への影響を勘案した基本計画を策定したところです。

今後、那須塩原市を主体としてJR東日本と協議を重ねた上、実施設計の策定、設置工事に着手し、エレベーター整備協議会において事業費の負担割合や設置後の維持管理について検討を進めます。設置時期は明確となっておりませんが、本市としては早期設置に向け、できる限りの協力をしていきたいと考えています。

質問…集落営農の組織化・法人化への支援の実績について伺います。

答弁…全国的に農業従事者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加など農業を取り巻く環境が厳しくなる中、特に担い手の少ない地区においては地域の合意を前提に集落営農の組織化、法人化が最も重要と考えているが、人と農地に関する問題を解

決しなければならぬため、地域農業の将来について各地区で検討することが重要であることから、平成24年8月に人・農地プランを作成し、集落営農についても検討していただいております。

現在集落営農から法人化された件数は3件あり、那須野農業協同組合が事業主体となり、地域の状況に合わせた集落営農組

織の法人化を一層加速させるための集落営農法人支援加速化事業に取り組んでおり、本市は栃木県とともに財政支援をして、平成28年度は、3つの集落営農組合の法人化を目指しています。

今後も集落営農の組織化、法人化の支援については、人・農地プランを柱とし、引き続き積極的に補助事業等を活用しながら支援をしてまいります。